

給水装置所有権変更届記入要領

① 届出人

新所有者の署名（自署）をお願いします。

所有者が法人の場合は法人名と本件責任者及び担当者の氏名と連絡先をご記入ください。

死亡・転居・所在不明等の理由により旧所有者の署名が困難な場合は、給水装置の所在する土地の登記事項証明書（要約書でも可）等の土地の所有権変更の事実を証明する書類を添付のうえ、別紙誓約書を併せてご提出ください。

②設置場所

給水装置の設置場所（メーター設置場所）の「地番」をご記入ください。

分筆、合筆等により現在の地番から変更がある場合には、公図（法務局）の写しを添付ください。

③所有権変更年月日

変更の事実の発生した日をご記入ください。

④基本コード番号（連合管番号）

メーター単位で個別の給水装置に設定された基本コードをご記入ください。

連合管の場合は連合管番号をご記入ください。

基本コード番号、連合管番号ともに、上下水道サービス課窓口の水道GIS端末（※）にて検索可能です。

⑤メーター口径

届出を行う給水装置のメーター口径（13mm、20mm等）をご記入ください。

④の基本コードが分からない場合には、検針票に記載されているメーター番号もご記入ください。

備考

指定給水装置工事事業者の方が届出をされる場合には、備考欄に事業者名と事業者番号をご記入ください。

※ 水道GISとは、水道管の管路情報をコンピュータで管理するシステムです。上下水道サービス課窓口を設置してありますタッチパネル式端末で閲覧可能となっております。